

令和5年度鳥取県立高等学校募集生徒数及び入学者選抜検査内容等一覧表
 <全日制課程>

学 校 名	大 学 科	小学科(コース)	募 集 生徒数	特 色 入 学 者 選 抜				一 般 入 学 者 選 抜			
				募集人員(人以内)	うち県外生徒(人程度)	調査書で重視する教科	検査内容	県外通学生徒募集実施	学力検査実施教科	調査書の合計評定：学力検査の合計得点	その他の検査内容
鳥 取 東	普 通	普 通	280	—	—	—	—	—	5教科	130：250	面 接
	理 数	理 数									
鳥 取 西	普 通	普 通	280	5	—	—	面接・プレゼンテーション	—	5教科	130：250	面 接
鳥 取 商 業	商 業	商 業	152	50	—	無	面接・作文	—	5教科	195：250	面 接
鳥 取 工 業	工 業	機 械	38	19	—	無	面接・学力検査(数学)	○	5教科	195：250	面 接
		電 気	38	19				○			
		制 御 ・ 情 報	38	19				○			
		建 設 工 学	38	19				○			
鳥 取 湖 陵	農 業	食 品 シ ス テ ム	38	19	—	無	面接・作文	—	5教科	195：250	面 接
		緑 地 デ ザ イ ン	38	19				○			
	工 業	電 子 機 械	38	19				○			
	家 庭	人 間 環 境	38	19				○			
	情 報	情 報 科 学	38	19				—			
青 谷	総 合		76	22	3	無	面接・学力検査(国語、社会、数学、理科、英語から志願者が3教科を指定)	○	5教科	195：250	面 接
岩 美	普 通	普 通	76	38	12	無	面接・作文	○	5教科	195：250	面 接
八 頭	普 通	普 通	240	スポーツ活動特色選抜				○	5教科	130：250	面 接
				24	12	無	面接・学力検査(国語、数学、英語)・実技				
				創造活動特色選抜							
			8	—	無	面接・学力検査(国語、数学、英語)・プレゼンテーション					
智 頭 農 林	農 業	ふ る さ と 創 造	68	34	4	無	面接・作文	○	5教科	195：250	面 接
		森 林 科 学									
		生 活 環 境									
小 計			1,514	352	31						

令和5年度鳥取県立高等学校募集生徒数及び入学者選抜検査内容等一覧表
 <全日制課程>

学 校 名	大 学 科	小学科(コース)	募 集 生徒数	特 色 入 学 者 選 抜				一 般 入 学 者 選 抜			
				募集人員(人以内)	うち県外生徒(人程度)	調査書で重視する教科	検査内容	県外通学生徒募集実施	学力検査実施教科	調査書の合計評定：学力検査の合計得点	その他の検査内容
倉 吉 東	普 通	普 通	200	5	2	外国語	面接・プレゼンテーション	○	5教科	195：250	面 接
倉 吉 西	普 通	普 通	120	24	—	無	面接・プレゼンテーション	—	5教科	130：250	面 接
倉 吉 農 業	農 業	生 物	34	10	3	無	面接・作文	○	5教科	195：250	面 接
		食 品	34	10	3			○			
		環 境	34	10	3			○			
倉 吉 総 合 産 業	工 業	機 械	38	15	2	無	面接・作文	○	5教科	195：250	面 接
		電 気	38	15	2			○			
	商 業	ビ ジ ネ ス	38	15	2			—			
	家 庭	生 活 デ ザ イ ン	38	15	2			○			
鳥 取 中 央 育 英	普 通	普 通	120	特別活動特色選抜				○	5教科	195：250	面 接
				40	3	無	面接・作文				
				スポーツ活動特色選抜							
			20	7	無	面接・作文・実技					
小 計			694	179	29						

令和5年度鳥取県立高等学校募集生徒数及び入学者選抜検査内容等一覧表
 <全日制課程>

学 校 名	大 学 科	小学科(コース)	募 集 生徒数	特 色 入 学 者 選 抜				一 般 入 学 者 選 抜			
				募集人 員(人 以 内)	うち県外 生徒(人 程 度)	調査書で重 視する教科	検査内容	県外通学 生徒募集 実施	学力検査 実施教科	調査書の合計 評定：学力検査 の合計得点	その他の 検査内容
米 子 東	普 通	普通(生命科学)	40	—	—	—	—	—	5教科	130：250	面 接
		普通(普通)	240								
米 子 西	普 通	普 通	280	35	—	無	面接・ プレゼン テーション	—	5教科	130：250	面 接
米 子	合		152	38	—	無	面接・ プレゼン テーション	—	5教科	195：250	面 接
米 子 南	商 業	ビジネス情報	114	45	—	無	面接・作文	○	5教科	195：250	面 接
	家 庭	生活文化(環境文化)	18	7				○			
		生活文化(調理)	20	8				—			
米 子 工 業	工 業	機 械	38	19	—	無	面接・学力 検査(総合 問題)・ 実技	—	5教科	195：250	面 接
		電 気	38	19				○			
		情 報 電 子	38	19				—			
		環境エネルギー	38	19				—			
		建設(土木)	19	9				○			
		建設(建築)	19	9				—			
境	普 通	普 通	200	50	10	無	面接・作文	○	5教科	195：250	面 接
境港総合技術	水 産	海 洋	38	9	2	無	面接(口頭 試問含む)・ 作文	○	5教科	260：250	面 接
		食品・ビジネス	38	9	2			○			
	工 業	機 械	38	9	2			○			
		電 気 電 子	38	9	2			○			
	福 祉	福 祉	38	9	2			○			
日 野	合		76	22	10	無	面接(プレ ゼンテー ション含 む)・作文	○	5教科	260：250	面 接
小 計			1,520	344	30						
合 計			3,728	875	90						

令和5年度鳥取県立高等学校募集生徒数及び入学者選抜検査内容等一覧表
 <定時制課程・通信制課程>

<定時制課程>

学 校 名	大学科	小【学 科】	募 集 生徒数	特色入学者選抜				一般入学者選抜			
				募集人員(人以内)	うち県外生徒(人程度)	調査書で重視する教科	検査内容	県外通学生徒募集実施	学力検査実施教科	調査書の合計評定：学力検査の合計得点	その他の検査内容
鳥 取 緑 風	総 合	【午前】	} 70	} 14	—	無	面接・作文	○	3教科 国語・数学・英語	150:150	面 接
		【午後】									
		【夜間】									
倉 吉 東	普 通	普 通	40	—	—	—	—	—	3教科 国語と他の 4教科から 志願者が2 教科を指定	150:150	面 接
米 子 東	普 通	普 通	30	—	—	—	—	○	3教科 国語と他の 4教科から 志願者が2 教科を指定	150:150	面 接
米 子 白 鳳	総 合	【午前】	} 60	—	—	—	—	—	3教科 国語・数学・英語	150:150	面 接
		【午後】									
小 計			220	18							

<通信制課程>

学 校 名	大学科	小 学 科	募 集 生徒数	選 抜 方 法
鳥 取 緑 風	普 通	普 通	約 80	面接・書類審査
米 子 白 鳳	普 通	普 通	約 80	面接・書類審査
小 計			約160	

<調査書の合計評定>の算出方法について

調査書の合計評定は、学力検査を実施する教科の評定に対し、学力検査を実施しない教科の評定を2倍して算出します。

(例) 全日制課程で受検教科数が5教科の場合の合計評定

$$\begin{array}{ccccccc}
 \text{第3学年で学習する}^{\ast}\text{各教科の調査書の絶対評価(5段階評定)} & & & & \text{学力検査を実施しない教科数} & & \\
 \downarrow & & & & \downarrow & & \\
 \underline{5点} & \times & \underline{5教科} & \times & \underline{3} & + & \underline{5点} & \times & \underline{4教科} & \times & \underline{6} & = & \underline{195} \\
 \uparrow & & & & \uparrow & & & & & & & & \uparrow \\
 \text{学力検査を実施する教科数} & & & & \text{学校が決めた倍率} & & & & & & & & \text{調査書の合計評定}
 \end{array}$$

学力検査を実施しない教科の評定は実施する教科の倍率に対して必ず2倍する。

※各教科とは、「国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語」をいう。

(例) 全日制課程で受検教科数が5教科の場合の合計評定

$$\begin{array}{l}
 5点 \times 5教科 \times 2 + 5点 \times 4教科 \times 4 = 130点 \\
 5点 \times 5教科 \times 3 + 5点 \times 4教科 \times 6 = 195点 \\
 5点 \times 5教科 \times 4 + 5点 \times 4教科 \times 8 = 260点
 \end{array}$$

(例) 定時制課程で受検教科数が3教科の場合の合計評定

$$5点 \times 3教科 \times 2 + 5点 \times 6教科 \times 4 = 150点$$

<学力検査の合計得点>の算出方法について

各教科の配点は50点です。学力検査の合計得点は、傾斜配点をしない場合、5教科で250点満点(50点×5教科)となります。

「調査書の合計評定」と「学力検査の合計得点」の比率について

「調査書の合計評定」と「学力検査の合計得点」の比率は、8:2から2:8の範囲内としています。

(例) 「調査書の合計評定」:「学力検査の合計得点」のおよその比率

$$\begin{array}{l}
 130 : 250 = 3.4 : 6.5 \\
 195 : 250 = 4.4 : 5.6 \\
 260 : 250 = 5.1 : 4.9
 \end{array}$$

＜鳥取県立高等学校特色入学者選抜における実技検査内容一覧＞

【全日制高等学校の実技検査内容】

学 校 名	大 学 科 名	小学科 (コース)	検査内容等
八 頭	普 通	普 通	【スポーツ活動特色選抜】 ・基礎的運動能力に関する検査 ・専門種目に関する検査は、下記の実技種目の中から1つ選択する。 【男子】 陸上競技、バレーボール、ソフトテニス、サッカー、柔道、剣道、ホッケー、硬式野球 【女子】 陸上競技、バレーボール、ソフトテニス、柔道、ホッケー ※県外生徒は、陸上競技(男子・女子)、柔道(男子)、剣道(男子)、ホッケー(男子・女子)、硬式野球(男子)の中から一つ選択する。
鳥取中央育英	普 通	普 通	【スポーツ活動特色選抜】 <体力診断> 反復横跳び、立ち幅跳び、握力、上体起こし、長座体前屈
米子工業	工 業	機 械 電 気 情 報 電 子 環 境 エ ネ ル ギ ー 建 設 (土 木) 建 設 (建 築)	ペーパークラフト (指定された大きさの立体作製)

＜鳥取県立高等学校特色入学者選抜におけるプレゼンテーション検査内容等一覧＞

【全日制高等学校のプレゼンテーション検査内容】

学 校 名	大 学 科 名	小学科 (コース)	検査内容等
鳥 取 西	普 通	普 通	テーマや、出願方法等については、令和4年11月15日(火)までに、各中学校に通知する。
鳥 取 湖 陵	情 報	情 報 科 学	
八 頭※	普 通	普 通	
倉 吉 東	普 通	普 通	
倉 吉 西	普 通	普 通	
米 子 西	普 通	普 通	
米 子	総 合	合	
日 野	総 合	合	

※創造活動特色選抜において実施

＜鳥取県立高等学校特色入学者選抜における学力検査内容等一覧＞

【全日制高等学校の学力検査内容】

学 校 名	大 学 科 名	小学科 (コース)	検査内容等
鳥 取 工 業	工 業	機 械 電 気 制 御 ・ 情 報 建 設 工 学	数学(基本的な問題)
青 谷	総 合	合	5教科(国語・社会・数学・理科・英語)の中から、3教科を選択して受検。各学年の学習内容について基礎的・基本的事項を出題する。
八 頭	普 通	普 通	【スポーツ活動特色選抜】 国語・数学・英語の基礎的な内容に関する検査 【創造活動特色選抜】 国語・数学・英語の基礎的な内容に関する検査(最高得点科目を2倍)
米子工業	工 業	機 械 電 気 情 報 電 子 環 境 エ ネ ル ギ ー 建 設 (土 木) 建 設 (建 築)	国語・社会・数学・理科・英語の5教科に加え、志望する学科に関係する技術・家庭科の内容を出題範囲とする総合問題

令和5年度鳥取県立高等学校特色入学者選抜実施校の目指す教育、求める生徒像及び出願要件一覧表

<全日制課程>

5教科は「国語、社会、数学、理科、外国語」をさし、9教科は5教科に「音楽、美術、保健体育、技術・家庭」をくわえたものとする。なお、出願要件で示す評定は目安とする。資格について、実用英語技能検定は「英検」とあらわしている。

学校名	大学科名	小学科名 (コース)	目指す教育	求める生徒像	出願要件
鳥取西	普通	普通	生徒が様々なことに挑戦し、互いに切磋琢磨しながら自分の能力を伸ばすことができきるなど、SSH等に文部科学省から指定されている教育環境を生かし、高い志を持ち目標の実現に向かって努力できる人材を育成します。	○ スポーツや文化的な活動など様々な活動に挑戦し、卓越した能力を発揮したり、自ら課題や目標を設定し、その目標の実現や課題解決に向け顕著な成果を挙げることができる者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 以下の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) 全国的な大会やコンクールなどで上位の成績を挙げた者 (2) 中学校で履修した教科に係る資格や検定等において卓越した能力を示したり、資格を得たりした者 (3) 研究活動や社会貢献活動等において主導的な役割を果たし、顕著な成果を挙げた者 2 第3学年の各教科の評定において、次の(1)、(2)の両方を満たす者 (1) 9教科の評定平均が4.0以上 (2) 5教科の評定において、すべて4以上 【備考】 ○ 県教育委員会が定める志望理由書とは別に、学校が定める自己推薦書とともに、出願要件1の(1)～(3)の実績等を証明する書類の提出を求めます。
		商業	刻々と変化するビジネス社会の中で、自己や社会の課題を自ら考え、問題解決のために行動することで、新たな時代の産業経済界を積極的にリードし活躍する人材を育成します。	○ 何事も前向きに考え、嫌なことでもみんなのため、自分の成長のためと考え実践する者 ○ 周りの者への配慮ができ自分の考えをはっきり述べるが、他者の意見も尊重し、決まった目標に向かって協力できる者 ○ 現状を当たり前と思わず、リーダーシップを発揮して、より良くするための計画やアイデアを提案し実行できる者	○ 次の1～3のすべてに該当する者 1 ビジネス教育に強い関心があり、本校での学習を活かした検定取得に熱意のある者 2 次の(1)、(2)のどちらかに該当する者 (1) 中学校3年間の校内外の活動で、主体的に考え行動したことがあり、そのことについて説明できる者 (2) 中学校3年間の体育的・文化的活動において、県の代表になるなど、優れた成績をおさめた者 3 第3学年の9教科の評定合計が30以上の者
鳥取工業	工業	機械	機械に関する基本的な知識や技術、また、コンピュータ制御による機械加工などの先端技術を習得し、機械技術者として活躍できる人材を育成する。	○ 学習成績が優れ、意欲を持って学習に取り組み、教育課程に示されている教科・科目の修得を充分見込める者 ○ 部活動や課外活動に意欲的に取り組んだ実績があり、入学後も意欲的に活動する意思のある者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 学習成績が優れ、学習・資格取得に積極的に取り組む意欲のある者 2 次の(1)、(2)の両方に該当する者 (1) 第3学年の9教科の評定平均が2.8以上 (2) 第3学年の数学の評定が3以上
		電気	電気、電子、情報技術等の基礎学習をもとに、電気技術者の資格を取得し、幅広い産業分野で活躍できる人材を育成する。		
		制御・情報	コンピュータ、電気、機械の基礎学習をもとに、制御系または情報系の専門分野をより深く学習し、制御情報技術者として活躍できる人材を育成する。		
		建設工学	さまざまな環境等への配慮が必要な住宅、ビル、橋、道路等の建造に対応でき、活躍できる人材を育成する。		

学校名	大学科名	小学科名 (コース)	目指す教育	求める生徒像	出願要件
鳥取湖陵	農業	食品システム	作物の栽培、食品加工、流通などに関する知識・技術を学習し、ものづくりを通して、時代に即した幅広い資質を身に付けた人材を育成する。	○ 農産物の生産や加工に興味・関心があり、積極的に学習しようとする意欲のある者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 農産物の生産や加工に興味・関心があり、積極的に学習しようとする意欲のある者で、専門性を活かして上級学校進学や地域農業・食品関連産業などの発展に貢献しようとする者 2 次の(1)～(6)のいずれかに該当する者 (1) 生徒会活動または学級活動で中心的役割を担い、各活動の活性化に尽力した者 (2) 体育的活動を3年間継続し県大会(団体もしくは個人)に出場した者 (3) 文化的活動において各種コンクール・大会等(団体もしくは個人)で入賞実績のある者 (4) ある一定レベル以上の資格・検定(英検3級以上等)を取得した者 (5) 地域の行事、地域に貢献する活動に積極的に取り組んだ者 (6) 第3学年の9教科の評定平均が3.0以上の者
			ガーデニングやフラワー装飾・植物バイオテクノロジーに関する知識と技術を学習し、心豊かな生活空間の創造と緑地環境の保全を担う人材を育成する。	○ 草花や造園に興味・関心があり、積極的に学習しようとする意欲のある者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 草花や造園に興味・関心があり、積極的に学習しようとする意欲のある者で、専門性を活かして上級学校進学や地域産業などの発展に貢献しようとする者 2 次の(1)～(6)のいずれかに該当する者 (1) 生徒会活動または学級活動で中心的役割を担い、各活動の活性化に尽力した者 (2) 体育的活動を3年間継続し県大会(団体もしくは個人)に出場した者 (3) 文化的活動において各種コンクール・大会等(団体もしくは個人)で入賞実績のある者 (4) ある一定レベル以上の資格・検定(英検3級以上等)を取得した者 (5) 地域の行事、地域に貢献する活動に積極的に取り組んだ者 (6) 第3学年の9教科の評定平均が3.0以上の者
	工業	電子機械	機械と電気・電子に関する知識・技術を学習し、ものづくりを通して、時代に即した幅広い資質を身に付けた人材を育成する。	○ 機械や電気・電子に興味・関心があり、積極的に学習しようとする意欲のある者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 機械や電気・電子に興味・関心があり、積極的に学習しようとする意欲のある者で、専門性を活かして上級学校進学や地域産業などの発展に貢献しようとする者 2 次の(1)～(6)のいずれかに該当する者 (1) 生徒会活動または学級活動で中心的役割を担い、各活動の活性化に尽力した者 (2) 体育的活動を3年間継続し県大会(団体もしくは個人)に出場した者 (3) 文化的活動において各種コンクール・大会等(団体もしくは個人)で入賞実績のある者 (4) ある一定レベル以上の資格・検定(英検3級以上等)を取得した者 (5) 地域の行事、地域に貢献する活動に積極的に取り組んだ者 (6) 第3学年の9教科の評定平均が3.0以上の者

学校名	大学科名	小学科名 (コース)	目指す教育	求める生徒像	出願要件
鳥取湖陵	家庭	人間環境	生活に欠かせない衣食住や保育・福祉に関する知識と技術を学習し、心豊かな生活を創造し地域に貢献する人材を育成する。	○ 衣食住や保育・福祉など家庭科の内容に興味・関心を持ち、積極的に学習しようとする意欲のある者 ○ ICT機器を利用して情報の活用や発信に興味・関心があり、積極的に学習しようとする意欲のある者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 衣食住や保育・福祉など家庭科の内容に興味・関心を持ち、積極的に学習しようとする意欲のある者で、専門性を活かして上級学校進学や地域産業などの発展に貢献しようとする者 2 次の(1)～(6)のいずれかに該当する者 (1) 生徒会活動または学級活動で中心的役割を担い、各活動の活性化に尽力した者 (2) 体育的活動を3年間継続し県大会（団体もしくは個人）に出場した者 (3) 文化的活動において各種コンクール・大会等（団体もしくは個人）で入賞実績のある者 (4) ある一定レベル以上の資格・検定（英検3級以上等）を取得した者 (5) 地域の行事、地域に貢献する活動に積極的に取り組んだ者 (6) 第3学年の9教科の評定平均が3.0以上の者
	情報	情報科学	様々なコンテンツ制作やシステム開発に関する幅広い知識と技術を体系的に学習し、情報社会に活躍する人材を育成する。	○ ICT機器を利用して情報の活用や発信に興味・関心があり、積極的に学習しようとする意欲のある者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 ICT機器を利用して情報の活用や発信に興味・関心があり、積極的に学習しようとする意欲のある者で、専門性を活かして上級学校進学や地域産業などの発展に貢献しようとする者 2 次の(1)～(6)のいずれかに該当する者 (1) 生徒会活動または学級活動で中心的役割を担い、各活動の活性化に尽力した者 (2) 体育的活動を3年間継続し県大会（団体もしくは個人）に出場した者 (3) 文化的活動において各種コンクール・大会等（団体もしくは個人）で入賞実績のある者 (4) ある一定レベル以上の資格・検定（英検3級以上等）を取得した者 (5) 地域の行事、地域に貢献する活動に積極的に取り組んだ者 (6) 第3学年の9教科の評定平均が3.0以上の者
青谷	総合	総合	総合学科だからこそできる多様な教育活動を展開すること、地域連携を中心とした様々な教育活動を展開すること、自分らしさに誇りを持ち、生涯にわたって学び続け、地域・社会に貢献する人材を育成します。	○ 次のような新しい自分を発見したい人 ・ 得意や興味・関心がある分野をもっと探めたい人 ・ 進学が就職か、将来についてじっくり考えたい人 ・ SDGsの理念に共感し、社会貢献活動や生徒会活動に取り組みたい人	○ 本校の学科の特色（目指す教育）をよく理解し、入学後は求める生徒像のように高校生活に取り組むことを成し遂げるといふ強い意志をもっていること。
			丁寧な教科指導により基礎学力を定着するとともに、地域と連携した探究型学習などをおこなって課題解決力を高め、目標に向かって果敢にチャレンジし、地域社会に貢献する人材を育成します。	○ 学ぶ意欲があり、入学後も学習活動に積極的に取り組む意欲のある者 ○ 社会人になるために必要な教養と忍耐力を身につける意欲のある者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 将来の職業選択を視野に入れ、自己の進路への自覚を深めながら学び続ける意欲がある者 2 3年間の中学校生活において積極的な活動や校外の文化的・体育的活動等において積極的に活動し、高校入学後もこれまで活動を生かして積極的に取り組む意欲があり、かつ次の(1)、(2)のいずれかに該当する者 (1) 文化的活動、体育的活動を3年間継続した者 (2) 地域の行事、地域に貢献する活動に積極的に取り組んだ者
岩美	普通	普通			

学校名	大学科名	小学科名 (コース)	目指す教育	求める生徒像	出願要件
八頭	普通	普通	「真摯明朗」「克己盡力」の生徒信条のもと、2年次から体育・看護医療・総合・探究の類型を設け、協働的に試行錯誤、切磋琢磨しながら学び、自身の夢の実現に向け、努力することのできる人材を育成します。	○本校への志望動機が明確で、本校での成業が見込める基礎学力を有する人物であること ○スポーツにおいて優れた能力と資質をもち、学習と部活動の両立に意欲的に努めることのできる人物であること ○リーダーシップを発揮し、皆の模範となる人物であること	○次の1、2の両方に該当する者 1 本校が指定する競技種目(注1)における部活動およびクラブチーム等において積極的に活動し、受検する競技種目を高校入学後も3年間継続して積極的に取り組む意思が強い者で、高い競技力を持つ者(注2)、またはリーダーシップを発揮した者(注3) 2 第3学年の9教科の評定平均が3.3以上 (注1) <本校が指定する競技種目> 【男子】陸上競技、バレーボール、ソフトテニス、サッカー、柔道、剣道、ホッケー、硬式野球 【女子】陸上競技、バレーボール、ソフトテニス、柔道、ホッケー ※ 県外生徒は、陸上競技(男子・女子)、柔道(男子)、剣道(男子)の中から一つ選択 (注2) 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) 全国・中国レベルの大会に出場した者 (2) 県レベルの大会において、選手として団体ベスト4以上、個人8位以上の入賞の実績をあげた者 (3) 県以上の規模の選抜チームに選出された者 (注3) 所属する部活動・クラブチームの中心的存在として、その充実・発展に努めた者 【備考】 ○ 出願要件にある注2の(1)～(3)の実績等を証明する書類の提出を求めます。
			スポーツ活動特色選抜	○本校への志望動機が明確で、本校での成業が見込める基礎学力を有する人物であること ○本校が実施する学習活動や創造的活動に熱心に取り組むとともに、地域をフィールドとした課題解決学習や教科の内容を深める探究活動に意欲的に取り組むことのできる人物であること ○リーダーシップを発揮し、皆の模範となる人物であること	○次の1、2の両方に該当する者 1 創造力豊かで探究心があり、高校での探究活動に意欲的に取り組める者、かつ、中学校での学習活動や文化活動またはこれに類する活動における実績が次の(1)～(4)のいずれかに該当する者 (1) 創造的活動(文化的活動を言む)の県大会レベル以上の大会や発表会において、入賞以上の成績をおさめた者 (2) 級の目安が明示されている資格試験で、中学校卒業程度を超えるレベルの資格・検定を取得している者 (3) 校外の発表会への参加やボランティア活動に積極的に取り組むなど、意欲的に課外活動に取り組んだ者の存在として、その充実・発展に努めた者 (4) 校内活動(生徒会活動、学級活動、部活動等)の中心的存在として、その充実・発展に努めた者 2 第3学年の9教科の評定平均が3.5以上 【備考】 ○ 出願要件にある1の(1)～(3)の実績等を証明する書類の提出を求めます。
智頭農林	農業	森林科学	農業を基礎とした学習を通して、ふるさとを愛し、将来の地域を支え、地域の農業と福祉を支える人材の育成を目指します。	○本校に対する興味・関心が高く、日々の学習や部活動に積極的に取り組む意欲のある者 2 学校のルールを守ることができる者	○次の1～3のすべてに該当する者 1 学科に対する興味・関心が高く、日々の学習や部活動に積極的に取り組む意欲のある者 2 学校のルールを守ることができる者 3 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) 専門分野の実習や体験活動に積極的に取り組む意欲のある者 (2) 地域に貢献する活動に積極的に取り組む意欲のある者 (3) 将来、関連産業へ従事する意欲のある者
			森林に関する学習や演習林での実習を通して、森林を守り、木材工業の価値を伝える人材の育成を目指す。	1 学科に対する興味・関心が高く、日々の学習や部活動に積極的に取り組む意欲のある者 2 学校のルールを守ることができる者	○次の1～3のすべてに該当する者 1 学科に対する興味・関心が高く、日々の学習や部活動に積極的に取り組む意欲のある者 2 学校のルールを守ることができる者 3 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) 専門分野の実習や体験活動に積極的に取り組む意欲のある者 (2) 地域に貢献する活動に積極的に取り組む意欲のある者 (3) 将来、関連産業へ従事する意欲のある者
			衣食住の専門的な学習を通して、地域の伝統文化にふれ、心豊かな生活が創造できる人材の育成を目指す。	○本校への志望動機が明確で、本校での成業が見込める基礎学力を有する人物であること ○本校が実施する学習活動や創造的活動に熱心に取り組むとともに、地域をフィールドとした課題解決学習や教科の内容を深める探究活動に意欲的に取り組むことのできる人物であること ○リーダーシップを発揮し、皆の模範となる人物であること	○次の1、2の両方に該当する者 1 創造力豊かで探究心があり、高校での探究活動に意欲的に取り組める者、かつ、中学校での学習活動や文化活動またはこれに類する活動における実績が次の(1)～(4)のいずれかに該当する者 (1) 創造的活動(文化的活動を言む)の県大会レベル以上の大会や発表会において、入賞以上の成績をおさめた者 (2) 級の目安が明示されている資格試験で、中学校卒業程度を超えるレベルの資格・検定を取得している者 (3) 校外の発表会への参加やボランティア活動に積極的に取り組むなど、意欲的に課外活動に取り組んだ者の存在として、その充実・発展に努めた者 (4) 校内活動(生徒会活動、学級活動、部活動等)の中心的存在として、その充実・発展に努めた者 2 第3学年の9教科の評定平均が3.5以上 【備考】 ○ 出願要件にある1の(1)～(3)の実績等を証明する書類の提出を求めます。
ふるさと創造	農業を基礎とした学習を通して、ふるさとを愛し、将来の地域を支え、地域の農業と福祉を支える人材の育成を目指す。	○本校への志望動機が明確で、本校での成業が見込める基礎学力を有する人物であること ○本校が実施する学習活動や創造的活動に熱心に取り組むとともに、地域をフィールドとした課題解決学習や教科の内容を深める探究活動に意欲的に取り組むことのできる人物であること ○リーダーシップを発揮し、皆の模範となる人物であること	○次の1、2の両方に該当する者 1 創造力豊かで探究心があり、高校での探究活動に意欲的に取り組める者、かつ、中学校での学習活動や文化活動またはこれに類する活動における実績が次の(1)～(4)のいずれかに該当する者 (1) 創造的活動(文化的活動を言む)の県大会レベル以上の大会や発表会において、入賞以上の成績をおさめた者 (2) 級の目安が明示されている資格試験で、中学校卒業程度を超えるレベルの資格・検定を取得している者 (3) 校外の発表会への参加やボランティア活動に積極的に取り組むなど、意欲的に課外活動に取り組んだ者の存在として、その充実・発展に努めた者 (4) 校内活動(生徒会活動、学級活動、部活動等)の中心的存在として、その充実・発展に努めた者 2 第3学年の9教科の評定平均が3.5以上 【備考】 ○ 出願要件にある1の(1)～(3)の実績等を証明する書類の提出を求めます。		
生活環境	衣食住の専門的な学習を通して、地域の伝統文化にふれ、心豊かな生活が創造できる人材の育成を目指す。	○本校への志望動機が明確で、本校での成業が見込める基礎学力を有する人物であること ○本校が実施する学習活動や創造的活動に熱心に取り組むとともに、地域をフィールドとした課題解決学習や教科の内容を深める探究活動に意欲的に取り組むことのできる人物であること ○リーダーシップを発揮し、皆の模範となる人物であること	○次の1、2の両方に該当する者 1 創造力豊かで探究心があり、高校での探究活動に意欲的に取り組める者、かつ、中学校での学習活動や文化活動またはこれに類する活動における実績が次の(1)～(4)のいずれかに該当する者 (1) 創造的活動(文化的活動を言む)の県大会レベル以上の大会や発表会において、入賞以上の成績をおさめた者 (2) 級の目安が明示されている資格試験で、中学校卒業程度を超えるレベルの資格・検定を取得している者 (3) 校外の発表会への参加やボランティア活動に積極的に取り組むなど、意欲的に課外活動に取り組んだ者の存在として、その充実・発展に努めた者 (4) 校内活動(生徒会活動、学級活動、部活動等)の中心的存在として、その充実・発展に努めた者 2 第3学年の9教科の評定平均が3.5以上 【備考】 ○ 出願要件にある1の(1)～(3)の実績等を証明する書類の提出を求めます。		

学校名	大学科名	小学科名 (コース)	目指す教育	求める生徒像	出願要件
倉吉東	普通	普通	長い歴史と伝統のもと、豊かな文化の創造、民主的な社会及び国家の発展、平和的な国際社会の形成に連なり貢献し得る、知・情・意とともに兼ね備えた、自主的・自律的に生き生きする力を育成します。	○ 次の1～3のいずれかに該当する者 1 国際的な視野を身につけ、将来国内外で活躍したいという希望を持つ者 2 国際バカロレア教育に興味関心のある者 3 探究心を持ち、主体的に自らの学びを深めていく意欲のある者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 第3学年の英語の評定が5、または英検準2級以上相当 2 第2学年の5教科の評定平均が4.0以上
	普通	普通	「探究学習重点校」、「地域連携重点校」として、将来を見据え、視野を社会に広げる知的探究活動である「チャレンジグループ活動」等をおとして、人間力を高め、地域に貢献できる人材を育成します。	○ 志を立て、日々の学習や部活動等に積極的に取り組んでいる者 ○ 学校外の活動にも積極的に取り組みたい者 ○ 将来、地域社会の発展に貢献する意欲のある者	○ 次の1～3のすべてに該当する者 1 ボランティア活動の実績(主催者の証明が必要) 2 第2学年の9教科の評定平均が3.8以上 3 第3学年の英語の評定が4以上、または英検3級以上相当の資格
倉吉西	普通	普通	農業の基本である動物の飼育、植物の栽培を通して幅広い農業知識及び技術を習得し、農業経営者をはじめとして地域社会で活躍できる人材を育成します。	○ 動物植物が好きで、農業や自然科学に興味・関心があり、入学後も意欲的に学習に取り組める者 ○ 卒業後は、農業や自然科学等に関わる進路を考えている者 ○ 部活動や課外活動に意欲的に取り組んだ実績があり、入学後も意欲的に活動する意思のある者 ○ 自分の住んでいる地域が好きで、地元に残り地域貢献の意欲がある者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 「求める生徒像」のすべてに該当 2 第3学年の9教科の評定合計が27以上
	農業	食品	アグリビジネスの広がりに対応し、食品の製造から流通販売にいたるフードシステムを総合的に理解するとともに農産物に付加価値を付けた経営を行うことができる人材を育成します。	○ 食品の製造や流通の安全に興味・関心があり、入学後も意欲的に学習に取り組める者 ○ 卒業後は、食品の加工や流通、小売業等に関わる進路を考えている者 ○ 部活動や課外活動に意欲的に取り組んだ実績があり、入学後も意欲的に活動する意思のある者 ○ 自分の住んでいる地域が好きで、地元に残り地域貢献の意欲がある者	
	農業	環境	自然環境と農業との関わりの中からコミュニケーション能力や社会性を養い、環境問題を多角的に捉えて地域に貢献できる人材を育成します。	○ 森林・土木・草花・ガーデニングに興味・関心があり、入学後も意欲的に学習に取り組める者 ○ 卒業後は、環境保全や住環境等に関わる進路を考えている者 ○ 部活動や課外活動に意欲的に取り組んだ実績があり、入学後も意欲的に活動する意思のある者 ○ 自分の住んでいる地域が好きで、地元に残り地域貢献の意欲がある者	
倉吉総合産業	工業	機械	機械の設計・製図、コンピュータを利用した生産システム技術等の知識・技術を習得し、将来、機械に関連する分野で活躍できる人材を育成します。	○ 機械科に即した明確な進路目標があり、粘り強く学習に取り組む者 ○ 部活動に対して熱心に取り組んだ実績があり、高校入学後も最後まで継続して活動するとともに、学習に対しても意欲的に取り組む者	○ 次の1～5のすべてに該当する者 1 当該学科に興味・関心を持ち、当該学科を志望する動機・理由や将来の進路目標が明確であること 2 基本的な生活習慣を身につけており、高校入学後も学習活動や特別活動等の学校諸活動に意欲的に取り組む意志があること 3 学習成績が良好であること 4 本校教育課程の履修成果に見込みがあること 5 生徒会活動・部活動・奉仕活動などの諸活動に優れた能力・適性・実績を有し、入学後も継続する強い意志を有すること
		電気	電気・電子・情報に関する知識・技術を習得し、多くの国家資格に挑戦するとともに資格取得をおし向上心を身につけ、将来、電気に関連する分野で活躍できる人材を育成します。	○ 電気科に即した明確な進路目標があり、粘り強く学習に取り組む者 ○ 部活動に対して熱心に取り組んだ実績があり、高校入学後も最後まで継続して活動するとともに、学習に対しても意欲的に取り組む者	
	商業	ビジネス	簿記や情報処理を基礎として、コンピュータの活用やビジネス社会における経営活動全般について学習するとともに、挨拶、マナー、礼儀、コミュニケーションなどを学ぶことで、豊かな人間性を育み、将来、商業に関連する分野で活躍できる人材を育成します。	○ ビジネス科に即した明確な進路目標があり、粘り強く学習に取り組む者 ○ 部活動に対して熱心に取り組んだ実績があり、高校入学後も最後まで継続して活動するとともに、学習に対しても意欲的に取り組む者	
	家庭	生活デザイン	人間の健全な発達と生活の営みを総合的にとらえる能力と、生活に必要な知識・技術を習得し、将来、生活に関連する分野で活躍できる人材を育成します。	○ 生活デザイン科に即した明確な進路目標があり、粘り強く学習に取り組む者 ○ 部活動に対して熱心に取り組んだ実績があり、高校入学後も最後まで継続して活動するとともに、学習に対しても意欲的に取り組む者	

学校名	大 学 科 名	小 学 科 名 (コース)	目指す教育	求める生徒像	出願要件
鳥取中央育英	普通	普通	高い志を持ち、それを叶える確かな学力、自らを律し、何事も率先して自ら行う力、自他を思いやり、他と協力を支える社会人としての必要な資質を身につけ、克己(こつぎ)の徳を備えた人間力豊かな人材を育成します。 特別活動特色選抜	○人物、学習成績ともに優れ、学習や部活動、生徒会活動等への意欲があり、高い目標をもって、3年間積極的に挑戦できる者 ○人物、学習成績ともに優れ、高い目標をもって、3年間積極的に挑戦できる者 ○スポーツ探究型型において優れた資質・能力を有し、2年次以降スポーツ探究型型に所属し、その学びを部活動において高いレベルで実践できる者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 特別活動等で優れた実績(注1)のある者(注1) (1) 特別活動(学級活動、生徒会活動、学校行事)の中心的存在として、その充実・発展に努めた者 (2) 運動部活動・文化部活動の県大会レベル以上の大会や発表会において、入賞以上の成績をおさめた者 (3) 級の目安が明示されている資格試験で、中学校卒業程度を超えるレベルの資格・検定を取得している者 (4) 校外の発表会への参加やボランティア活動に積極的に取り組むなど、意欲的に課外活動に取り組んだ者 2 第3学年の9教科の評定合計が27以上
			高い志を持ち、それを叶える確かな学力、自らを律し、何事も率先して自ら行う力、自他を思いやり、他と協力を支える社会人としての必要な資質を身につけ、克己(こつぎ)の徳を備えた人間力豊かな人材を育成します。 スポーツ活動特色選抜	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 スポーツ探究型型での学びを高いレベルで実践できる本校部活動に入ること。また、その部で活躍が期待できる能力(注1)、または実績(注2)を有していること。対象の部は原則として、陸上競技部、山岳部、水球部、レスリング部、バレーボール部男子、ソフトボール部男子、野球部とする。 (注1) 所属する部活動・クラブチームの中心的存在として、その充実・発展に努めた者 (注2) 全国・中国レベルの大会に選手として出場した者 (2) 県レベルの大会において、選手として団体ベスト4以上、個人8人以上の入賞の実績をあげた者 (3) 県以上の規模の選抜チームに選出された者 2 第3学年の9教科の評定合計が24以上	
米子西	普通	普通	多様な価値観を尊重し、主体的に生きる力を育み、持続可能な地域を創造する人材を育成します。	○ 生徒会活動や部活動等に熱心に取り組んだ実績があり、入学後もリーダーシップを発揮しようとする意欲のある者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 次の(1)～(7)のいずれかに該当する者 (1) 部活動実績県3位以上 (2) 部活動中国大会以上出場 (3) 部活動県選抜 (4) 部活動部長 (5) 生徒会長・副会長 (6) 英検準2級以上 (7) 3年間以上の継続したボランティア経験 2 第3学年の9教科の評定合計が33以上 【備考】 ○ 出願要件1の(1)～(7)の実績等を証明する書類の提出を求めます。
			生徒の個性・能力の伸長をはかりながら、確かな学力と豊かな人間性の涵養に努め、他者と協働し地域の未来創造に貢献する人材を育成します。	○ 総合学科での学習に目的意識を明確に持ち、意欲的に学習活動に取り組む者 ○ 総合的な学習の時間・特別活動等に熱心に取り組んだ実績等があり、入学後も探究学習に積極的に取り組もうとする意欲のある者	○ 次の1、2の両方に該当する者 1 総合的な学習の時間・特別活動等においての実績があり、その実績についてプレゼンテーションができる者 2 第3学年の9教科の評定平均が3.2以上の者
米子	総合	総合			

学校名	大学科名	小学科名 (コース)	目指す教育	求める生徒像	出願要件
米子南	商業	ビジネス情報	2年次から3つの専門分野(会計分野・情報分野・マーケティング分野)に分かれ専門的に学ぶとともに、規範意識や人間関係力を身に付け、様々なことに大胆に挑戦しようとする気概をもった、地域を支える専門人材の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の決まりを守ることができ、協調性があり、学校に活気を与えてくれる者 ○ 部活動、生徒会活動、地域活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も継続して活動する意欲がある者 ○ 将来、商業科の専門性を活かして進学または就職しようとする者 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次の1～4のいずれかに該当し、かつ第3学年の9教科の評定平均が3.0以上である者 1 部活動を3年間積極的かつ継続して取り組んだ者 2 生徒会活動、学級活動等で中心的な役割を果たした者 3 各種検定で一定水準以上の級を取得した者(英検3級以上、漢検3級以上など) 4 自主的に地域活動・ボランティア活動等に参加した者
		生活文化(環境文化)	衣・食・保育・環境等、生活に役立つ知識・技術等を習得するとともに、規範意識や人間関係力を身に付け、様々なことに大胆に挑戦しようとする気概をもった、地域を支える専門人材の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の決まりを守ることができ、協調性があり、学校に活気を与えてくれる者 ○ 部活動、生徒会活動、地域活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も継続して活動する意欲がある者 ○ 将来、家庭科の専門性を活かして進学または就職しようとする者 	
	生活文化(調理)	「調理」をはじめ「食品衛生」「公衆衛生」などの専門科目(実習含む)を多く取り入れ調理師の資格取得を目指すとともに、規範意識や人間関係力を身に付け、様々なことに大胆に挑戦しようとする気概をもった、地域を支える専門人材の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の決まりを守ることができ、協調性があり、学校に活気を与えてくれる者 ○ 部活動、生徒会活動、地域活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も継続して活動する意欲がある者 ○ 調理師資格を取得し、将来、食分野の専門性を活かして進学または就職しようとする者 		
米子工業	工業	機械	機械設計・機械工作に重点をおき、機械制御に関する電気・電子、情報などの分野を幅広く学習し、機械技術及び制御技術を中心に幅広い技術を身につけた人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 機械を使用したいろいろな加工や制御に興味があり、将来、機械を使う技術者として社会に貢献したい者 ○ 明確な目的意識を持ち、ものづくりや資格取得など継続的に学習に取り組む意欲のある者 ○ 生徒会活動、部活動、地域貢献活動に意欲的に取り組む者 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次の1～3のすべてに該当する者 1 工業技術に興味・関心があり、将来技術者として新しい時代を切り拓きたいと考え、自ら試行錯誤して取り組む意欲のある者 2 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) 生徒会活動や学級活動に積極的に取り組んだ者 (2) 部活動、校内外の文化的・体育的活動に積極的かつ継続的に取り組んだ者 (3) 工業、数学、理科に関する資格・検定取得あるいはコンテスト等への参加経験のある者 3 第3学年の9教科の評定平均が3.0以上かつ第3学年の数学・理科の評定が、ともに3以上
		電気	生活に必要な電気エネルギーについて、電気の発生から、電気の受け渡し、電力の利用に関係した分野を中心に学び、電気関連技術を身につけた人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 電気のつくり方、送り方、使い方や電気工事、ロボットの制御に興味があり、将来、この分野で技術者として社会に貢献したい者 ○ 明確な目的意識を持ち、ものづくりや資格取得など継続的に学習に取り組む意欲のある者 ○ 生徒会活動、部活動、地域貢献活動に意欲的に取り組む者 	
		情報電子	コンピュータのハードウェア・ソフトウェアに加え、電気・電子技術、計測制御などの分野について幅広く学習し、コンピュータ及び電子制御の技術を身につけた人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家電・通信機器やコンピュータに興味があり、将来、電子・情報技術分野の技術者として社会に貢献したい者 ○ 明確な目的意識を持ち、ものづくりや資格取得など継続的に学習に取り組む意欲のある者 ○ 生徒会活動、部活動、地域貢献活動に意欲的に取り組む者 	
	環境エネルギー	環境	電気・電子、環境化学の基礎及び太陽光発電などのクリエーションエネルギーについて幅広い視点から学び、電気関連技術、情報技術や環境化学の知識を身につけた人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 電気・電子、環境化学やそれらを融合してつくられる太陽光発電などのクリエーションエネルギーに興味があり、将来、この分野で技術者として社会に貢献したい者 ○ 明確な目的意識を持ち、ものづくりや資格取得など継続的に学習に取り組む意欲のある者 ○ 生徒会活動、部活動、地域貢献活動に意欲的に取り組む者 	
		建設(土木)	測量、土木設計・施工、製図などを中心に、自然環境を大切にしながら、開発・利用・保全する技術を学習し、将来、道路・河川・港湾・砂防などの建設工事に関わる人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道路、橋、河川、港湾、鉄道などの社会基盤(インフラ)に興味があり、将来、この分野の技術者として社会に貢献したい者 ○ 明確な目的意識を持ち、ものづくりや資格取得など継続的に学習に取り組む意欲のある者 ○ 生徒会活動、部活動、地域貢献活動に意欲的に取り組む者 	
	建設(建築)	建築構造、設計・施工等に重点をおきながら、建物及び関連する設備を中心とした生活環境に関する学習を行い、両分野を融合した幅広い技術を身につけた人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 建物やそれに関連する設備など生活環境に興味があり、将来、この分野で技術者として社会に貢献したい者 ○ 明確な目的意識を持ち、ものづくりや資格取得など継続的に学習に取り組む意欲のある者 ○ 生徒会活動、部活動、地域貢献活動に意欲的に取り組む者 		

学校名	大学科名	小学科名 (コース)	目指す教育	求める生徒像	出願要件
境	普通	普通	「職業訓練」「文武両道」の校訓を掲げ、進路に応じたクラス編成と選択科目により、個性の伸長と才能の開花を目指し、価値観が多様化する時代を生き抜く力と、豊かな人間性を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大学への進学意識が明確で、志望する動機・理由が明白、適切であり、学校の教育課程に熱心に取り組み、かつ十分な成果が見込める者 ○ 学校の教育課程に熱心に取り組み、学校の運動部活動に対する適性及び興味・関心を有する者 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次の1、2のいずれかに該当する者 1 第3学年の5教科の評定合計が19以上の者または第3学年の5教科で評定5の教科が1つ以上ある者 2 第3学年の9教科の評定合計が27以上かつ5教科の評定合計が14以上で、第3学年の運動部活動成績が優秀である者(団体競技の場合はチームの中心選手) ・ 最重点種目 陸上、ヨット、ハンドボール、サッカー、硬式野球 ・ 重点種目 バドミントン、女子バレーボール、テニス等
	水産	海洋	2年次から、専門分野にあわせて学習を進めていき、海洋関連の資格を取得し、地元の水産・海洋関連産業に貢献できる人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水産・海洋について興味・関心が強く、入学後も積極的に学習活動に取り組み、意欲のある者 ○ 礼儀、マナーを守ることができ、挨拶がしっかりとできる者 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次の1～3のすべてに該当する者 1 基本的な生活習慣が身につくとき、人物及び学習態度が優れている者 2 海洋科の学習活動に興味・関心・意欲を有し、志望動機・理由が適切、明確で、目的意識を有する者が25以上いる者 3 学習成績良好で、第3学年の9教科の評定合計が25以上の者
	食品・ビジネス		水産食品を主とした専門的な知識・技術を身につけるとともに、ビジネス分野の学習を通して経営感覚を養い、地元貢献できる産業人を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 知識や技術を探究する方のある者 ○ 地元貢献したいと考える者 ○ 礼儀、マナーを守ることができ、挨拶がしっかりとできる者 ○ 部活動に積極的に取り組む者 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次の1～3のすべてに該当する者 1 基本的な生活習慣が身につくとき、人物及び学習態度が優れている者 2 食品・ビジネス科の学習活動に興味・関心・意欲を有し、志望動機・理由が適切、明確で、目的意識を有する者 3 学習成績良好で、第3学年の9教科の評定合計が25以上の者
境港総合技術	工業	機械	ものづくり、または自動車整備を通して、3級自動車整備士の資格取得を目指すとともに、自ら考え行動できる人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ ものづくり、または自動車整備に興味をもっている者 ○ 目的意識を明確に持っている者 ○ 技術・家庭、美術の学習において優れた実績がある者 ○ 部活動に積極的に取り組む者 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次の1～3のすべてに該当する者 1 基本的な生活習慣が身につくとき、人物及び学習態度が優れている者 2 機械科の学習活動に興味・関心・意欲を有し、志望動機・理由が適切、明確で、目的意識を有する者 3 学習成績良好で、第3学年の9教科の評定合計が25以上の者
		電気電子	2年次から電気類型、情報類型に分かれて専門的に学び、電気・電子関連産業に貢献する人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 電気工事や電気工作などの電気分野、電子工作やネットワーク、プログラミング、データベースなど電子情報分野に興味のある者 ○ 教養、理科、技術・家庭の学習において優れた実績がある者 ○ ボランティア活動に積極的に取り組んだ実績がある者 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次の1～3のすべてに該当する者 1 基本的な生活習慣が身につくとき、人物及び学習態度が優れている者 2 電気電子科の学習活動に興味・関心・意欲を有し、志望動機・理由が適切、明確で、目的意識を有する者 3 学習成績良好で、第3学年の9教科の評定合計が25以上の者
	福祉	福祉	福祉に関する専門的な知識・技術を身につけるとともに、ボランティア活動や介護職員初任者研修・介護福祉士等の資格取得に取り組み、幅広く福祉の心を持った人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人と関わるのが好きで、誰に対しても優しく接することができる者 ○ 明るい気持で元気に挨拶や返事ができ、何事にも前向きで一生懸命に取り組もうとする者 ○ ボランティア活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も継続して活動する意欲のある者 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次の1～3のすべてに該当する者 1 基本的な生活習慣が身につくとき、人物及び学習態度が優れている者 2 福祉科の学習活動に興味・関心・意欲を有し、志望動機・理由が適切、明確で、目的意識を有する者 3 学習成績良好で、第3学年の9教科の評定合計が25以上の者
日野	総合	総合	「これからの社会に向け、たくましく生きるための学力や豊かな人間性を育み、地域社会の発展に貢献できる人材」の育成を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自己実現に向けて、向上心をもって勉強に部活動に努力する以下の1～3に該当する人物を求めます。 1 本校を志望する動機・理由が明確、適切である者 2 本校の教育活動に熱心に取り組み、かつ十分な成果が見込める者 3 学習態度・生活態度が良好である者 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次の1、2の両方に該当する者 1 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) 部活動を3年間継続し、県大会・各種コンクール等に団体もしくは個人で出場実績のある者(入賞実績のある場合は内容を記すこと) (2) 生徒会活動または委員会活動で中心的役割を担い、各活動に積極的に参画した者 (3) ボランティア活動または地域の行事等に積極的に取り組むなど、意欲的に課外活動に取り組んだ者 2 第3学年の評定合計が25以上あること

<定時制課程>

学校名	大学科名	小学科名【部】	目指す教育	求める生徒像	出願要件
鳥取緑風	総合	【午前】	「真摯」「自立」「実生」を教育の基本方針とし、興味や関心に応じた科目選択を可能にするとともに、一人ひとりの生徒を支援することを通して、全人的な資質や能力を持った人材を育成します。	○ 学ぶ意欲と向上心があり、入学後も継続して意欲的に取り組むことができ、次の1～3のいずれかか該当する者 1 自己の夢や希望の実現に向けて努力できる者 2 学習を基礎から学び直し、さらに深めたい者 3 卒業後、進学または就職して自立を目指す者	○ 高校生活の目標を持ち、自分を律することができる者で、次の1、2のいずれかか該当する者 1 学習への意欲があり、働きながら高校卒業を目指す者 2 ルールを守ることができ、かつリーダーシップが備わっている者
		【午後】			
		【夜間】			

入学志願者の選抜のための面接及び口頭試問実施要領

1 趣 旨

入学志願者全員に対して、面接又は口頭試問のいずれかによる検査を実施することで、学校、学科又はコースに対する関心、目的意識、学習意欲、適性等を把握する。

2 実施方法等

各高等学校長は、校長を委員長とした面接又は口頭試問実施委員会を設置し、その意見を聞いた上で面接及び口頭試問の方式、時間、質問内容、評価基準等の実施方法を定める。

なお、口頭試問は、特色入学者選抜においてのみ実施することができることとし、その口頭試問においては、学校、学科又はコースに対する理解の状況や、中学校等における基礎的・基本的な学習内容の理解の状況等をみるができることとする。

3 留意事項

(1) 志願者が落ち着いて答えられるように、和やかな雰囲気の中で面接又は口頭試問ができるよう配慮する。

(2) 検査員の数は、一検査場につき複数置くこととする。

なお、検査員は十分な意思統一を図り、面接及び口頭試問が公平に行われるよう配慮する。

(3) 質問事項は、志願者が答えやすいものとなるよう精選するとともに、質問の仕方にも十分留意し、いたずらに志願者を不安がらせたり、動揺させたりすることのないよう配慮する。また、検査に当たっての配慮の対象でなくとも、吃音、難聴等により話したり聞いたりするのに配慮を要する志願者にも、適切な対応をとる。

なお、次のことについては質問しないよう留意する。

ア 志願者の思想、信条及び容姿に関すること。

イ 志願者の家庭状況及び生活環境に関すること。

ウ 学力検査に関すること。

エ 長期欠席者についてはその理由に関すること。

(4) やむを得ない事情で検査時刻に遅刻した志願者には、その者の検査時刻を遅らせるなど臨機の措置をとる。

(5) 当日、やむを得ない事情で検査を受けることができなかった志願者については、中学校長を通じて本人に改めて検査日時を通知する。

この場合、志願者は、やむを得ない事情があったことを証明するに足る書類を、中学校長を通じて志願先高等学校の校長に提出しなければならない。

入学志願者の選抜のための作文及び小論文実施要領

1 趣 旨

入学志願者に対して、作文又は小論文のいずれかによる検査を実施することで、学校、学科又はコースに対する関心、目的意識、学習意欲等を把握する。

2 実施方法等

各高等学校長は、校長を委員長とした作文又は小論文実施委員会を設置し、その意見を聞いた上で、作文及び小論文のテーマ、評価基準等の実施方法を定める。

なお、小論文は、特色入学者選抜においてのみ実施することができることとし、その小論文においては、与えられたテーマ、課題文及び資料に対して自分の考えをまとめ、筋道を立てて表現する力をみることができるとする。

3 留意事項

(1) 以下のようなテーマとならないよう留意すること。

ア 志願者の思想、信条に関すること。

イ 志願者の家庭状況及び生活環境に関すること。

ウ 学力検査に類するような専門的な知識・教養を問う内容。

ただし、ウについて、小論文においては、原則として中学校学習指導要領に示された範囲内で、発展的・応用的な内容のテーマ等は可能とする。

(2) やむを得ない事情で検査時刻に遅刻した志願者には、その者の検査時刻を遅らせるなど臨機の措置をとる。

(3) 当日、やむを得ない事情で検査を受けることができなかった志願者については、中学校長を通じて本人に改めて検査日時を通知する。

この場合、志願者は、やむを得ない事情があったことを証明するに足る書類を、中学校長を通じて志願先高等学校の校長に提出しなければならない。

入学志願者の選抜のためのプレゼンテーション実施要領

1 趣 旨

入学志願者に対して、プレゼンテーションによる検査を実施することで、学校、学科又はコースに対する関心、目的意識、学習意欲、適性等を把握する。

2 実施方法等

各高等学校長は、校長を委員長としたプレゼンテーション実施委員会を設置し、その意見を聞いた上でプレゼンテーションのテーマ、方式、時間、評価基準等の実施方法を定める。

なお、プレゼンテーションは、特色入学者選抜においてのみ実施することができることとする。また、そのプレゼンテーションにおいては、志願者に対して事前にテーマを与えることとし、与えられたテーマに対して、自分が取り組んできたことや自分の考えをまとめ、筋道を立てて表現する力をみることができるとする。

3 留意事項

- (1) 志願者に対して、事前にプレゼンテーションのテーマ、方式、時間等を示すこととする。
- (2) 志願者が落ち着いて発表することができるように、和やかな雰囲気の中でプレゼンテーションができるよう配慮する。

- (3) 検査員の数は、一検査場につき複数置くこととする。

なお、検査員は十分な意思統一を図り、プレゼンテーションが公平に行われるよう配慮する。

- (4) プレゼンテーションの内容についての質問事項は、志願者が答えやすいものとなるよう精選するとともに、質問の仕方にも十分留意し、いたずらに志願者を不安がらせたり、動揺させたりすることのないよう配慮する。また、検査に当たっての配慮の対象でなくとも、吃音、難聴等により話したり聞いたりするのに配慮を要する志願者にも、適切な対応をとる。

なお、次のようなテーマ及び質問とならないよう留意する。

ア 志願者の思想、信条に関すること。

イ 志願者の家庭状況及び生活環境に関すること。

ウ 学力検査に類するような専門的な知識・教養を問う内容。

ただし、ウについて、原則として中学校学習指導要領に示された範囲内で、発展的・応用的な内容のテーマ、質問等は可能とする。

- (5) やむを得ない事情で検査時刻に遅刻した志願者には、その者の検査時刻を遅らせるなど臨機の措置をとる。

- (6) 当日、やむを得ない事情で検査を受けることができなかった志願者については、中学校長を通じて本人に改めて検査日時を通知する。

この場合、志願者は、やむを得ない事情があったことを証明するに足る書類を、中学校長を通じて志願先高等学校の校長に提出しなければならない。

入学志願者の選抜のための実技検査実施要領

1 趣 旨

入学志願者に対して、実技検査を実施することで、学校、学科又はコースの特性に応じた能力・適性等を把握する。

2 実施方法等

各高等学校長は、校長を委員長とした実技検査実施委員会を設置し、その意見を聞いた上で実技検査の検査内容、評価基準等の実施方法を定める。

3 留意事項

- (1) 検査は、中学校で学習した基礎的・基本的な事項について行う。
- (2) やむを得ない事情で実技検査時刻に遅刻した志願者には、その者の実技検査時刻を遅らせるなど臨機の措置をとる。
- (3) 当日、やむを得ない事情で実技検査を受けることができなかった志願者については、中学校長を通じて本人に改めて実技検査日時を通知する。

この場合、志願者は、やむを得ない事情があったことを証明するに足る書類を、中学校長を通じて志願先高等学校の校長に提出しなければならない。